

議員案第 27 号

白井市長に、都施行の都市計画道路については、環境への配慮や住民合意がないままに進めないよう東京都に伝えることを求める決議

上記の決議を次のとおり提出する。

令和 7 年 9 月 5 日提出

小金井市議会議員

安 田 けいこ

坂 井 えつ子

村上 ようすけ

渡 辺 大 三

白井市長に、都施行の都市計画道路については、環境への配慮や住民合意がないままに進めないよう東京都に伝えることを求める決議

「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」では、3・4・11号線外、3・4・1号線（以下「2路線」という。）が突如、優先整備路線に選定されたことから、市民から反対の意見が多く出されている。市議会も中止や見直しを求めて意見書12件・決議10件を可決してきた。

白井市長は、令和7年第1回定例会で2路線に関する市長報告を行い、わずか14日後に撤回した。撤回の際、「再整理が必要」としていたが、半年経っても整理されずに今日に至っており、今定例会で市長報告を行う意思が明らかにされたところである。

市が8月に行った都市計画道路に関する市民説明会では、道路整備の必要性や環境への懸念の声が多く寄せられている。

よって、小金井市議会は、白井市長に対し、「東京における都市計画道路の整備方針（仮称）」策定に向けて、東京都へ以下の事項を伝えるよう求めるものである。

1 3・4・11号線外、3・4・1号線について

3・4・11号線外は、市が「環境の専門家からの意見聴取の検討」を予定しているが、検討のままで進展がない。2路線とも環境への懸念が残っていることから、はけと野川を守り、豊かな暮らしや文化を後世に継承していくための検証を、市が行うことが必要である。環境について課題が残っており、本2路線を優先整備路線にしないこと。

2 3・1・6号線について

3・1・6号線（以下「五日市街道」という。）は、「小金井市都市計画マスタープラン」において、東京都に整備推進を要望するとしているが、白井市長は「優先的に整備して欲しいとは思っておりません」と意思を明確に答弁した。市は、本年3月に出した「都市計画道路に関する検証報告書まとめ」とする路線選定のための基礎資料において、必要性の観点から五日市街道を上位にランク付けしているが、都市計画マスタープランでは「必要に応じて、見直すべきものは見直していきます」とあることから、施行者である東京都に見直しを求めるため、市として合理性の観点から検証を行うべきである。

当該地域は、文化財保護法に基づく東京都水道局の「史跡玉川上水整備活用計画」（2009年8月策定）に沿い、「玉川上水・小金井桜整備活用計画」を策定し、東京都や市民団体と協働して史跡玉川上水とともに、名勝小金井（サクラ）の再生・復活へ向けた事業を進めており、昨年名勝指定100周年を迎えたところである。名勝小金井（サクラ）や、史跡玉川上水に影響を及ぼす五日市街道の拡幅は、2路線で起きているような課題を新たに生じさせかねないことから、3・1・6号線を優先整備路線に選定しないこと。

以上、決議する。

令和7年 月 日

小金井市議会